

令和5年4月25日

# 実行理事会だより (第1回)

福岡教育大学附属福岡小学校PTA

薫風の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。さて、第1回実行理事会が4月21日(金)に行われました。ご確認ください。

## 1 PTA会長から

PTA活動の考え方について、一人ひとりの思いにちがいがああることを想定した上で、仕事にあたっていただきこととお話いただきました。各専門委員長長の保護者の方に、それらの思いのちがいを汲み取りながら活動の改善を図っていただきたいということ、また、時間を決めて活動の効果を高めていただきたいということについてお話をいただきました。

## 2 案件

### (1) 本年度の組織、専門委員・専門委員長について(松井副会長より)

各学年で決まった専門委員、専門委員長の方々の紹介がありました。今後1年間の活動に向けた挨拶をいただきました。

### (2) 専門委員会事業について(各専門委員長より)

創造的な活動によって、子供たちの健全な成長のために、力をお貸しいただきたいことを中心にお話をいただきました。また、本校教頭井手からボランティアによる行事のお手伝いについての説明をしました。できる方ができるときにできることを行うことを中心にという趣旨を基に情報を共有しました。

### (3) 九附連・全附連について(井手教頭より)

令和6年度に福岡地区が九附連の主幹校になることを受け、令和5年度の九附連副会長を本校PTA松永会長、福岡地区の理事を平野副会長が務められることについての報告を行いました。

### (4) その他(西島研究部長、教務主任大村より)

4月から5月にかけての主な学校行事について、現在の子供たちの学習の様子(学級目標や学年テーマの設定)や6月に行われる授業づくりセミナーについての情報を共有しました。授業づくりセミナーでは、ボランティアでの協力を依頼いたしました。

## 3 副校長先生から(田中副校長より)

PTA活動は、「どのような大人に育ってほしいか」という願いのもと、子供のために取り組んでいくものであること、また、地域のモデル校として教師の専門性を保護者と共有しつつ、取組を地域に発信していきたいということについてお話をいただきました。さらに、時間や仕事内容にゆとりのある活動を推進していただきたいということをお話いただきました。

## 4 校長先生から(相澤校長より)

「取り組んでみたい」「取り組んでよかった」ということを是非活動に取り入れていただきたいということ、また、活動の改善の際、困ったことは何でも職員に上げていただきたいということについてお話をいただきました。

(文責 教務主任 大村 拓也)